

守口市強靱化地域計画とは

近時は、地震や台風、豪雨など大規模な災害の発生が日本列島において重なっており、将来、大阪・守口が甚大な被害に見舞われないとも言い切れません。このため、万一、そうした災害が発生したときは、どのようなことが想定されるのか、そうした事態を未然に回避するためにはどうすればよいのか、あるいは災害の発生自体は防げませんが、その被害をできるだけ小さなものにするにはあらかじめ何をしておくことが重要か、そうしたことについて市を挙げて取り組んでおくべき今後10年間の対策を守口市強靱化地域計画として取りまとめました。

この中には、現在すでに必要な予算を確保し又は制度を構築して取り組んでいる事業もありますし、今後、必要な手続や予算措置をしてこれから取組みを本格化させていく事業もあります。また、建物の耐震化対策などのいわゆるハード対策や、避難訓練や防災教育といったソフト対策も含まれています。

守口市ではこの計画に沿って、「自助」「共助」の呼びかけも行いながら、災害に対する「強さ」と災害による被害からいち早く立ち直れる「しなやかさ」を併せ持つまちづくりを推進していきます。

目次

第1章 守口市の特性	1
I 地域特性	1
II 災害の歴史	2
第2章 基本的な考え方	7
I 守口市が取り組む意義	7
II 基本的な方針	9
第3章 取組みにあたっての考え方	10
I 特に配慮すべき事項	10
II 施策の推進とPDCAサイクル	11
第4章 脆弱性評価	12
I 評価の枠組みと手順	12
II 評価の実施	14
第5章 具体的な取組みの推進	15
具体的な取組み	15